



◆◆◆ 第3回 薬剤師が学ぶべき HPV (ヒトパピローマウイルス) ◆◆◆

薬剤師も正しい知識を身につけよう

共催：埼玉県薬剤師会、埼玉県薬剤師研修協議会

=HPV ワクチンについて正しく理解していますか？=

埼玉県薬剤師会ではHPV、子宮頸がんについて正確な情報を得て、正しく情報提供を行うことができる薬剤師の育成を行います。(すでに、のべ455名が受講しています)

子宮頸がんは若い年齢層で発症する割合が比較的高いがんです。毎年1万人以上の女性が子宮頸がんにかかり、毎年3000人近くの女性が子宮頸がんによって亡くなっています。

平成9年度～平成19年度生まれの女性でHPVワクチン接種がまだ済んでいない方に対して「キャッチアップ接種」が受けられますが、公費による接種は2024年度末(2025年3月まで)となり、接種完了まで約6ヶ月かかります。(厚生労働省資料参照)

薬局薬剤師として、この情勢に準備するために、ウィルスに対して正しい知識を得ていただく機会として多くの方の参加をお待ちしております。

◆ 日時・開催方法

日時 令和6年8月27日(火) 19:15～21:00 (予定)

方法 Web研修 (Zoom Webinar使用)

◆ 内 容

1. 「HPV ワクチン接種の現状について」

埼玉県薬剤師会 常務理事 池田里江子

2. 「HPV ワクチンを接種する意義と安全に接種するための対策 ～小児医療関係者の果たす役割～」

峯小児科 院長 峯 真人 先生

- ◆ 受講料 埼玉県薬剤師会正会員・埼玉県病院薬剤師会会員 2,000円(税込)
上記会員以外 4,000円(税込)
学生無料

◆ 申込方法・申込期限

埼玉県薬剤師会ホームページ>研修会案内>日薬プラットフォームからお申込みください。 申込は、8月23日(金)まで

プラットフォームは、ログインしてから 研修会を探す>埼玉県>検索をしてください。

※学生の方は、メールでお申込みください。(spa@saiyaku.or.jp)

(本研修会の受講の希望、所属大学名、氏名を記入)



- ◆ 研修単位 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度 (G01) 1単位(予定)
小児薬物療法認定薬剤師制度 1単位(予定)
(どちらか一方です)

【問い合わせ先】埼玉県薬剤師会業務課 [TEL: 048-826-7855](tel:048-826-7855)

第3回薬剤師が学ぶべき HPV（ヒトパピローウイルス）

薬剤師も正しい知識を身につけよう 次第

日 時 令和6年8月27日（火）19:15～21:00（予定）

司会：埼玉県薬剤師会 地域医療推進委員会 多田 幸子

1 開 会 あいさつ

埼玉県薬剤師会 副会長 池田 和久

2 内 容

演 題 1

19:20-19:40

座長 埼玉県薬剤師会 地域医療推進委員会 角田 多恵

「HPV ワクチン接種の現状について」

埼玉県薬剤師会 常務理事 池田里江子

演 題 2

19:40-20:50

座長 埼玉県薬剤師会 地域医療推進委員会 山崎あすか

「HPV ワクチンを接種する意義と安全に接種するための対策

～小児医療関係者の果たす役割～」

医療法人自然堂 峯小児科 院長 峯 真人 先生

3 閉 会